



# NPO法人 堺観光ボランティア協会ニュース

6月号(通算265号)  
2019年(令和元年)6月1日発行

発行所：NPO法人 堺観光ボランティア協会  
理事長 川上 浩  
〒590-0077 堺市堺区中瓦町 2-3-29  
(瓦町カビル4F)  
Tel & Fax : 072-233-0531  
e-mail : [sakaikvk@axel.ocn.ne.jp](mailto:sakaikvk@axel.ocn.ne.jp)  
URL : <http://sakai-kanbora.org/>

## 「美原の誇り、河内鑄物師と黒姫山古墳を紹介する「みはら歴史博物館」(M・Cみはら)へぜひお越しください！」

堺市美原区にある「みはら歴史博物館」(愛称：M・Cみはら。以下愛称で表記)は、国史跡である黒姫山古墳のすぐ東側に位置しています。

### ◆黒姫山古墳出土の甲冑を实物展示

M・Cみはらは、古代に築造された「黒姫山古墳」と古代～中世に活躍した、優れた鑄造技術集団「河内鑄物師」(かわちいもじ)を主要テーマとした常設展示が見所です。5月14日にユネスコの諮問機関であるイコモスが百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録をユネスコに対して勧告したので、7月上旬での両古墳群の登録はほぼ確実となったのを受けて、黒姫山古墳を中心に紹介します。



実は、黒姫山古墳とM・Cみはらは、両古墳群をバスツアーやサイクリングで行き来する場合、丁度中間地点にあたります。「ちょっと一服」するにはいい場所ですし、古墳の周囲は散策でき、館内には古代米カレーやランチが楽しめるミュージアムカフェ『風遊(ふらり)』もあります。最近、両古墳群を巡るバスツアーもここに立ち寄っていただけるようになり、今後も期待が持てます。

ここに立ち寄ると有益な理由はもう一つあります。黒姫山古墳は、両古墳群内で古墳が多数



造営された5世紀中頃に造られた全長114mの前方後円墳で、前方部の石室からは甲冑24領が見つかりました。単一古墳からの出土数日本一であり、M・Cみはらで実物をご覧いただけます。

### ◆程よい大きさ(可動式260席)のホールも

M・Cみはらのもう一つの特色は、市民が幅広い分野の文化芸術を鑑賞でき、住民主体の文化交流の場であるホールがある点です。可動式260席の程よい大きさのホールは使い勝手も良く、ピアノ発表会や講演会、会社の研修会などに使っていただいています。館の事業としてミュージアムコンサートも年4回開催しています。

### ◆美原区以外からも遠いようで案外近いですよ

公共交通手段がバスなので、堺市全域から考えれば心理的に遠いかもしれませんが、案外近いものですよ。ぜひぜひお越しください。



毎月第1日曜日 10時～15時  
鐘つき体験(無料)

最後になりましたが、堺観光ボランティア協会の皆さんとの個人的な繋がりでは、平成6年(1994年)に協会が翌年4月の組織発足をめざして活動を始めたときに、堺市広報課で取材をさせていただいたときからのご縁です。もう25年になります。その後、市民相談課、企画部、国際部、博物館と所属は変われども川上理事長はじめ歴代理事長や協会員の皆さんといろいろ協働してきたことが財産になっています。3月末に定年退職後、4月に館長として再任用赴任しました。今後とも、堺観光ボランティア協会の皆さんとともに、美原区の誇るべき歴史文化財産を守り、次世代に継承してだけでなく、堺市全域そして世界中に知っていただく前向きな仕事をしていきたいと思っております。どうぞよろしくお願ひいたします。

堺市立みはら歴史博物館

館長・赤澤 明

◇ “百舌鳥・古市古墳群” 世界文化遺産登録へ 大きく前進！！

【長江 幸代】

令和元年（2019）5月14日未明、ユネスコの諮問機関イコモスが、「百舌鳥・古市古墳群」を世界文化遺産登録へと勧告した、と文化庁から発表があった。



ついにこの時がやって来た。

当日の10時頃には、孫太夫山古墳前に当協会員は勿論の事、多くの市民が参集！「今度こそ、今度こそ」の夢がかなった喜びを確認し合うかのように手を取り合った。

「百舌鳥・古市古墳群登録勧告！7月の世界遺産登録へ」と書かれた横断幕を掲げ、おめでとう、バンザーイ、を連呼した。

今後、6月30日～7月10日までの間、アゼルバイジャンの首都バクーで開催される第43回ユネスコ世界遺産委員会で、今回の勧告の内容に基づき登録の可否が審議される。

登録勧告まで厳しい道のりであったからこそ、発表時には、予想以上の市民やメディアの盛り上がりを感じました。これは、大阪府と藤井寺市、羽曳野市、堺市が一步步ではあるが問題の解決に努力を重ね、多くのボランティア団体の活動、地元を支える市民団体、何より地域の方々の郷土愛、その全てが実を結んだ結果と言えるでしょう。

その瞬間を仲間と共有できたことに、自分でも驚くほどに幸せを感じています。

さて、お祭りムードの後には、これからが私たちの本領を発揮する時です。お客様への対応がスムーズにいくことを、今まで以上に優先的に考えなくてはなりません。

最近の古墳ブームも重なり、大仙拝所前は連日、令和初、大阪初の世界文化遺産（なるであろう）を大勢の方々が見学に来られています。

以前から拝所前担当者が、いかに判りやすく端的に古墳群の魅力を伝えられるか、事故が無いように安全に案内できるか、等のシュミレーションを行ってきました。

今は協会全体でそのことに重点を置き、日々研鑽を重ねながら、ガイドに励んでいます。

今後も変わらず、古墳群の魅力を発信する「語り部」と、景観を守り続ける「守る人」を目指し、未来に繋いでいきたいと思ひます。

☆ 6月号 インデックス (目次)

巻頭言「みはら歴史博物館」	P 1	定点ガイド部	P 8
特集「世界文化遺産登録へ 前進」	2	広報部・インフォメーション・ガイト MEMO 他	11
<各部ニュース>			
事務局	3	トピックス「南区・美多弥神社」	12
総務部	4	トピックス「大阪・奈良歴史街道」	13
研修部	5	トピックス「百舌鳥・古市の魅力」	14
ツアーガイド部	6		
事業部	7	【2019年6月度月間予定表】	16
企画部	7	[平成31年4月 活動実績と内容]	17

## 事務局ニュース

### ◆ 理事会・運営委員会報告

- ・2019年5月7日(火)堺市総合福祉会館 第1会議室にて開催。
- ・理事会を13時から・運営委員会を14時30分から。

### ◆ 第2回理事会 報告(開催:5月7日)

☆議事内容は、以下のとおり。

主に12回総会の議案の審議を行いすべて可決されました。

#### (審議事項)

1. 2018年度事業報告並びに収支決算承認の件(総会第1号議案)
2. 2019年度事業計画案並びに活動予算案承認の件(総会第2号議案)
3. 役員選出の件(総会第3号議案)
4. 2018年度予備費使用追認の件
5. 議事録署名人選任の件

### ◆ 運営委員会 報告(開催:5月7日)

#### 『理事長報告』

- ① 5月25日(土)19時30分から放映の、NHK「ブラタモリ」の最後に当協会の名前が協力団体として紹介されます。
- ② 先日、フェニーチェ堺の詳細見学会がありました。  
将来は、観光目的の来場なども考えられるという意見も聞きました。
- ③ コンクリート部分は、以前からツアーガイドではマイクを使用していますが、  
定点配置でも、それなりに工夫が必要です。

#### ★ 5月度配置状況

- ・5月度の欠員状況28名、昨年46名  
月初は、厳しい状況でしたが皆さまのご協力で現在欠員はありません。(5月10日現在)

#### ★ 春季堺文化財特別公開反省会報告

- ・新規公開の法雲寺、紅谷庵の来場者が多数。旧天王貯水池等の健闘が目立った。  
成果としては美原地区を新規公開としたことが全体に好影響を及ぼした。
- ・反省点は、観光コンベンション協会や各寺社との確認などコミュニケーション課題を残した。
- ・秋の文化財に向けて反省を踏まえ取り組んでいきたい。

★ 堺観光情連絡会報告（質問事項要約）

- ・大仙公園駐車場トイレ洗浄機能の点検をお願いします。  
⇒温度調節機能が冷水になっていたので調整します。既に調整済み。
- ・堺市に転居してきた人に期間限定で観光施設無料入場券を配布しては？  
⇒堺市に転籍された方には観光情報、堺のまちの情報等をご案内している。  
ご提案のサービスは現在検討していない。
- ・観光用のパンフレットが年度途中でなくなります。加えたいことやパンフレット（堺観光ガイドブック・百舌鳥古墳群めぐり・晶子関連等）の新年度の改定等はありませんか。特に世界文化遺産の登録に伴う対応としてパンフレット類の変更はありますか。  
また、堺観光ガイドブックについては従前のものに比べ地図等の表記が分かりづらく何か検討されていますか。  
⇒世界文化遺産登録を踏まえ百舌鳥古墳群めぐりは9月まで中断するのでその後考えたい。  
また世界文化遺産関連のパンフレットは様々あり重複しているので整理していきたい。堺観光ガイドブックは7月くらいになくなるのでその後改訂していきたい。旧市内だけでなく古墳を含めた地図を考えている。  
当協会から「古墳のある街堺市」は間違いが多く訂正していただきたいと申し入れた。
- ・日曜日には毎週、大仙第3駐車場に、長い車の列、少しも動かない状況があります。動かない列にUターンする車があり危険です。工事の関係もあると思いますが現状の対応についてお知らせください。  
⇒駐車場の満車状況については入り口付近に表示板を考えている。ガードマンの誘導について指導していく。

※ 運営委員会における各部からの活動報告は、各部門のニュース欄を参照願います。

◇ 各部門からの連絡・報告

総務部ニュース

☆ 会員の状況

- ・5月の会員の移動はありません。

<6月1日 現在>

正会員数 237名・休会会員数 6名・賛助会員数 8名・総会員数 251名。

☆ 「第12回通常総会」のお知らせ

- ・「第12回通常総会」の開催
- ・6月4日（火）午後2時から / 堺市総合福祉会館にて
- ・会員の方（休会会員と賛助会員を含む）は、ぜひ出席を！！  
（万一、欠席の場合は、委任状の提出をお願いします）
- ・当日は、制服と会員証を着用願います。

※ 定点案内所「利休屋敷跡」のみ午前中の活動を行います

- ・その他の案内所は、活動休止

☆ “活動ありがとう賞”の授与

- ・2018年度の協会活動を月平均で10回以上（期間：平成29年10月～30年9月）の方
- ・ご家族の支援もあって沢山活動頂いた事と感謝して‘活動ありがとう賞’（ペア食事券）を
- ・対象の67名の方に、6月4日の「通常総会」にて授与！！

☆ 「安心連絡カード」の記載と携帯のお願い!

- ・先月のニュースに同封の「安心連絡カード」に必要事項を記載して、会員証と同封して速やかに必ず携帯願います

☆ 「交通費の振込みと2019度上半期会費の徴収」の連絡

- ・天引きが出来なかった方には、「請求書」メール又は郵送しますので納付願います。

**研修部ニュース**

★ 全体研修会「古市古墳群の魅力語る」を実施した

- ・日時：5月9日(木)午前中と5月16日(木)午後、東洋ビル4階7号室にて奈良大学講師 天野末喜氏より、テーマ「古市古墳群の魅力語る!」を受講。

天野先生は、「巨大な前方後円墳の存在」「入念で規格的な古墳づくり」「巨大古墳の周辺に陪冢」などの特徴をまとめてお話され、最後に倭の五王の墳墓の私案を示してくださいました。「百舌鳥・古市古墳群」についての理解が深まり、今後のガイドに大変参考になりました。

☆ 28期生「フォローアップ研修」を行う

- ・開催日時：6月21日(日)14時から、堺市総合福祉会館にて
- ・趣 旨：昨年11月に入会した28期生の皆さんも入会后6ヶ月を迎えるので、先輩の体験談を聞き、入会後の活動の振り返りと今後の課題に向けて話合う。又、次のステップとしてツアーガイドへの認識を深めるため、定点ガイド部とツアーガイド部の協力を得ます

※メンター制で配属された部に留まるのか、変更するのかなどの確認も行います

☆ 29期生「堺観光ボランティアガイド入門講座」研修を実施中

- ・5月8日(水)に開講式を行った
- ・受講生16名が展望ロビー、大仙拝所前で研修を行っています
- ・6月は、面談をはさみ、後期の研修期間です

※ 引き続き、関係の定点配置の皆さま方の協力をよろしく願います

《29期生入門講座・6月度の日程》

日	曜	講座内容	開始時間	実施場所
5	水	座学	13:30	堺市博物館
7	金	大仙からの ミニツアー研修	10:00 14:00	仁徳天皇陵古墳・大仙公園
10	月	大仙からの ミニツアー研修	10:00 14:00	仁徳天皇陵古墳・大仙公園
13	木	個人面談等	13:30	堺市総合福祉会館
19	水	定点実施研修(後期)	13:30	市役所21階展望ロビーと 大仙拝所前
20	木	定点実施研修(後期)	13:30	
26	水	定点実施研修(後期)	13:30	

ツアーガイド部ニュース

★ 第30回「堺新発見ツアー」を行う

- ・ 5月17日(金) 南海本線湊駅に集合、参加者20名で実施
- ・ 「いさな寄る 茅渚の海 魚介の宝庫 湊めぐり」と題して出島沖に鯨が迷い込んだという漁業が盛んだった湊地区と紀州街道を辿った

☆ 「ツアーガイド部主催勉強会」の開催

- ・ 28期生対象のまち歩き勉強会
- ・ 1回目：4月25日(木)、七道駅から山口家住宅までを11名の参加で実施、
- ・ 2回目：5月27日(月)、綾ノ町電停前から妙國寺までを予定  
妙國寺内の案内も担当ガイドの方から研修を受けました

☆ 「市役所展望ロビー小学校社会見学」

- ・ 展望ロビーへ、新学期が始まり、新3年生が社会見学到沢山来られます
- ・ 私たちの案内を希望する小学校と、先生方がされる小学校があります
- ・ 見学予定表を日誌にファイルで確認を！
- ・ 5月は、12校 / 6月は、25校を予定

■ 平成31年4月度ガイド実施報告

総件数：50件 / 案内の総人数：968人 / 担当ガイドの総人数：74人

※ 「ガイド実施報告」と「小学校の実績」は、別紙で報告します

◇ 「28期生対象小学校社会見学案内研修」に参加して

【石田 和代】

4月15日(月)・16日(火)に市役所21階展望ロビーで小学生の社会見学案内にかかわる研修がありました。2日間の内どちらかに参加するようにとのことで、私は16日に参加しました。幸いなことにこの日は小学校1校の見学があり、当日担当にあっていた先輩方々が、用意している説明用パネルを使用して、子供たちに説明する実演を見る方法で研修を受けることができました。

実演を見せていただいた後、留意事項や案内するポイントの説明を受けました。小学3年生が対象とのことで、わかりやすく、聞き取りやすく案内すること、説明用パネルが良く見える角度など、詳しい説明をしていただきました。

最後に、一度実際にやってみようということで、参加していた同期の方々を可愛らしい(?)小学生に見立てて実践しました。

これまで各種の研修に参加して、当初思っていた以上の活動内容があることを知りましたが、小学生の社会見学案内が加わりまた新たな興味がわいてきました。

## 事業部ニュース

### ★ 各プロジェクトの活動

#### < 華美芝居部隊 >

(公演済み)

- ・ 5月5日(日) 開口神社の「さつきまつり」にて 12公演 観客 224名
- ・ 5月29日(水) 開口神社と山之口商店街の「白桜祭」にて公演

#### < 鉄砲鍛冶屋敷調査 >

- ・ 4月25日(水) 「鉄砲鍛冶屋敷調査」の作業へ参加

#### < イベント工房 >

- ・ 古代甲冑衣装作成中

#### < JA 堺市「CROP」 >

- ・ 5月13日(月) 「中区檜葉」を取材 / 6月7日(金) 「西区鳳西町」の取材予定

## 企画部ニュース

### ◇ 「学校連携」 関連

- ・ 羽衣国際大学より「夏季インターンシップ実習生」受入の申し込み
- ・ 「堺の観光、歴史に興味ある学生」の条件付きで承諾
- ・ 学生2名を、2019年8月5日から9月19日までの10日間受入
- ・ 日程については、学生と面談の上、決定

### ◇ 「広域連携」 関連

#### ★ 「南海・歴史探訪ガイドウォーク」 第1回を実施

- ・ ～あなたの知らない歴史秘話～南海・歴史探訪ガイドウォーク、
- ・ 当協会主催で5月26日(日)に第1回「家康の命を救った木地屋の夕雲開き」を開催。

#### ☆ 「南海・歴史探訪ガイドウォーク」 第2回を開催

- ・ 6月8日(土)、第2回「廃寺された金蔵寺の仁王様を訪ねて」
- ・ 主催：さやか観光会
- ・ 集合：南海高野線金剛駅西出口、9時30分に

#### ★ 「大阪・奈良歴史街道リレーウォーク」 第1回を実施

- ・ 第5幕 “街道沿いの伝統産業やグルメを訪ねて”
- ・ 5月3日(金・祝)、第1回「佐紀盾列古墳群を巡って朱雀門ひろばへ」を開催。
- ・ 主催：NPO法人平城宮跡サポートネットワークで、参加者 73名
- ※ 詳細は【トピクス2】に掲載！

#### ★ 「大阪・奈良歴史街道リレーウォーク」 第2回を実施

- ・ 5月24日(金)、第2回「郡山城跡・城下町・金魚飼育等の風景を訪ねて」
- ・ 主催：大和郡山観光ボランティアガイドクラブ主催で開催されました。
- ※ 詳細記事は「7月号協会ニュース」に掲載予定

定点ガイド部ニュース

☆ さかい利晶の杜の企画展「与謝野晶子を支えた実業家たち」を開催中

- ・ さかい利晶の杜企画展「与謝野晶子を支えた実業家たち」
- ・ 5月25日(土)から6月16日(日)まで
- ・ 本展では、晶子の輝かしい業績を支えた人々の思いや支援について、小林天眠、川勝堅一、小林逸翁3人の実業家にスポットをあてて紹介  
※ ぜひご覧ください。

☆ 「河口慧海の身長」について

- ・ 清学院で、お客様から慧海さんの身長について、どなたかご存知ないでしょうか？
- ・ 会員より記録に記した資料を見つけたとの報告を頂く！  
⇒河口慧海の甥ご様の河口正(かわぐちあきら)著、(株)春秋社発行の「河口慧海 一日本最初のチベット入国者」の中に医者診断として五尺四寸\*と記されている  
※ ガイド時の参考に活用してください。 \*162cm

★ 「全体部会」を5月14日(火)に行う

- ※ 下記は、各定点の4月の「日誌」から抜粋したものを掲載。

[ Aグループ (川上由) ]

\* 大仙拝所前 (担当: 重永・江川信)

- ・ NHK番組「歴史秘話ヒストリア」の撮影がありました。6月に放映予定との事。
- ・ 仙台からの女性教師1人。「授業でいつも教えているので、ぜひ実物を見たくて来ました」
- ・ 埼玉の男性の方と山形からのご夫婦を古墳一周コースにご案内。「仁徳天皇陵古墳の大きさが実感できました」「三国ヶ丘庁舎屋上からの眺めに感激しました」との事。

\* さかい利晶の杜 (担当: 松村・柳)

- ・ お台場マニアの人が来られ、お台場がいろいろ発見されていて、それを見学されているようです。堺にもあると聞いたので来られたようです。
- ・ ロボホンを持ったお客様がおられました。フロアマップを案内中に急にロボホンが利晶の杜の案内を始めたので驚きました。お客様いわく、急にしゃべり始めるので詳しい説明はやはりガイドの方が良いとの事でした。
- ・ 和泉市からの女性。4~5年前に展望ロビーから晶子生家跡まで案内(ミニツアーと思われる)してもらい1人だけだったので恐縮したが、親切に丁寧に案内してもらったと感謝していた。堺のファンで利晶の杜は7回目との事。

\* 千利休屋敷跡 (担当: 辻・大北)

- ・ 東京からの男性は、屋敷跡は10回目で、商売に来るたびに、ちく満と屋敷跡に来るといふ熱心な方だった。金毛閣の古材を使って井戸屋形が作られたのは初めて聞いたと。
- ・ カナダからの若いカップル。女性はお茶に興味があって本も読んだそう。利休にまつわる話をしたら、京都へ行くので大徳寺に行くと言われた。お茶の木と椿の木も見て、喜んでくれました。

- ・埼玉からの老女性2人と男性1人。お茶の友達で、山本富士子主演の「お吟様」の映画をみたと利休に関心の深い方々だった。晶子の生家跡を見てから、有料ゾーンへ行かれた。

**\* 山口家住宅 (担当：今村・西岡英)**

- ・若い男女。住吉我孫子道で民泊を経営していて、外国人にチン電沿線を紹介するために廻っておられ、清学院にも行かれたそうです。
- ・夙職人のお客様。「金太郎の鯉のぼりは珍しい。昨年より低い位置で良くわかる。」
- ・石川と堺の若い女性。個人所有のロボホン各1台とアゴーラから借りた1台計3台でポーズをとらせたりして写真を撮っていました。SNSでグループが出来ているそうです。

**\* 清学院 (担当：澤井・林茂)**

- ・神戸からの男性。妙國寺、南宗寺を拝観後の来館。堺は「観光案内 道しるべ」が充実している」とのお言葉をいただきました。
- ・市内在住の70歳位の女性。清学院がどういうところか知らずに来られた。河口慧海は、30年以上前から知っていて「チベット旅行記」も読んで生家跡も七道駅の慧海像の所にも足を運んだが、慧海が学んだ寺子屋がここであったとは知らなかったと感激されていました。
- ・「不動堂での祈祷で火を使ったと思われるが、火災にならない様にどのように気を付けていたか、気になる」と言う話題になりました。天井などススで黒くなっているので確かに言われてみればそうだと思います。

**[ Bグループ (上野 数男) ]**

**\* 堺市役所 21階展望ロビー (担当：平野・南野)**

- ・新潟からの女性。歩いて堺を廻るとのこと。文化財特別公開のパンフレットの地図を「古いものですが」と言って渡すと大変喜んでくれました。
- ・NHKの新日本風土記を見て来たという方が多かったです。TVの影響は、おおきい!!
- ・「JR堺市駅に着き、観光案内マップを探したが、何もなく苦労した」と言う話や「堺は、歴史的にもすばらしい街なのにもっと他県の人にわかりやすくしてほしい。」という要望があった。

**\* 南宗寺 (担当：中西慎・澤野・大橋)**

- ・今日は雑誌社の写真撮影で方丈が開いており、中村餘容の襖絵を見ることが出来た。埼玉からの女性が「岩槻区には餘容館もあります。堺に来て餘容の絵に出会えるなんて」と感激しておられた。
- ・九州からの中年男性。家康伝説にびっくり。枯山水の庭の眺望を楽しんでおられた。受付右のマンサクに見とれて初めて見る花と言っておられた。
- ・和泉市、堺市からの女性5名。3度目の堺観光。1度目は古墳、2度目は利品の杜、3度目にやっと南宗寺を拝観できた。「堺は凄い」「堺は素晴らしい」を連発。

**\* 妙國寺 (担当：小出・箕野)**

- ・京都からの女性。拝所前で勧められて拝観。京都の寺院に、優るとも劣らず。本阿弥光悦の法華経8巻、青木木米(栗田青蓮院御用達の陶芸家)の沓茶碗に見とれていた。
- ・クルーズ客船飛鳥IIのオプションツアー67人。前回の飛鳥クルーズで来寺しガイドさんの案内が素晴らしかったので、再度ツアーで仲間を誘って来たとの事。

- ・堺事件土佐藩 6 番隊小頭の池上氏と縁のある方が拝観。50 年前の 100 周年式典法要の時も来られたそうです。

**\* 堺伝統産業会館 (担当：奥野)**

- ・堺に住む友人を訪ねてきた北海道の女性。展望ロビーに展示されていた堺手織緞通を見て、当館にも展示されていると聞いて見に来た。ビデオを見て、値段が高いのも納得できると言われた。
- ・フランスの男性。長野県野沢でスキー学校のシェフをしているとのことで、包丁に関心を持たれ、案内後は 2 階刃物ミュージアムへ行かれた。

**\* 自転車博物館 (担当：大橋・溝)**

- ・堺市内の男性。皇室献上自転車をしみじみ見つめながら「献上自転車は素晴らしいですね」と感心されていた。
- ・2階エントランス付近の企画展に現代のロードバイクと自転車の始祖ドライジーネがあり 200 年の進歩で、特にメインコンポーネント部品数、精密さに驚かれる見学者が多かった。

**◇ 自転車博物館特別展「アメリカ自転車」勉強会に参加して**

**【住谷 多喜男】**

4月18日(木)、自転車博物館特別展勉強会に約30人が参加しました。事務局長長谷部氏による「アメリカ自転車史」の座学のあと、3階の特別展「アメリカ自転車」を見学した。ここでは、展示を見て感じたことを報告する。

ひとつは、昔の自転車には木製リムが使われていたこと。本展示では3台あった。金属の曲げ加工が出来なかったせいかな。でも、これでは割れる(折れる)ことが多かったのではないかと、気をつかわされる。

次は、トップチューブにオートバイのタンクに似せたものをつけたモデル、及び子供用であるが、オートバイの外観を板金プレスで作った飾りを付けたモデルである。

私などは「なんかブッサイク」と感じるが、「キャー、すてき」などの声も上がっていた。人の好き好きか。

さらに、二人乗りの自転車。タンデム車など複数乗車のもは知っていたが、これは二人が横に坐乗する。本当に乗れるのか？バランスがとれるのか・・・と、思いつつキャプションを読むと「スタート時のバランス採りが難しい」とあった。いかにも！

特別展見学後、2階の自転車アッセンブリパーツの分解展示を拝見した。自転車のブレーキレバー、変速機、ギヤー、ペダルなどを、最小部品まで分解した実物展示で、事務局長苦心の作である。

たとえば、ブレーキレバーを約80個の部品に解体し、整然と並べて展示することで、自転車が如何に精密機械であるかを示している。ぜひご覧いただきたい。



**広報部ニュース**

☆ 全体研修会「古市古墳群の魅力を語る」をHPに公開。

今年度、第1回目の全体研修会（5月9日講演分）をHPに公開します。

☆ 協会ニュース「季刊誌」の発行

- ・2019年7月より、年に4回「季刊誌」を発行、  
初版は「百舌鳥・古市古墳群」世界文化遺産登録 特集です。  
7月中旬発行予定。

※ 今後とも原稿記事のご協力を、宜しく!

◇ J:COM堺「堺シティレポ」6月の放送予定

- ・6月のJ:COM堺の「堺シティレポ」放送予定（堺市広報部より）。
- ・放送された場所に行く方法や概要などに、注意を。
- ・『J:COM堺 11チャンネル 15時00分～15時15分、22時15分～22時30分』。

※ 特別番組などで放送時間・内容を変更・休止する場合あり。

過去の番組は、市ホームページにも掲載あり。（一部を除く）。

《2019年6月分》

放送日	番組名
6月1日(土) ～ 7日(金)	守り育てよう 堺の豊かな自然(8)
8日(土) ～ 21日(金)	互いに認め合う やさしいまちへ(7)
22日(土) ～ 7月5日(金)	世界に開かれた国際都市・堺をめざして(7)

※ 最新の番組名は、堺市ホームページ内「堺シティレポ」のページで。

[http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/koho/koho/sakai\\_city\\_repo/index.html](http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/koho/koho/sakai_city_repo/index.html)

《インフォメーション》

◇ 語学同好会のご案内

「百舌鳥・古市古墳群」の世界文化遺産登録に向けての活動が進んでいます。

来堺される外国の方々に 外国語で堺のまちを紹介しましょう!

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	6月 12日 (水)	14:00	仁徳天皇陵古墳拝所前
・韓国語同好会	6月 6日 (木)	10:00	堺市立国際交流プラザ6階会議室
・中国語同好会	6月 20日 (木)	9:45	堺市立国際交流プラザ6階会議室

※ 上記サークルに参加希望の当協会員は、直接、会場で申し込みください。

☆ 先輩の方も新入会の皆さんも、奮って参加して下さい。

## 《ガイド便利MEMO》

### ◇ 施設の6月の休館日(休園日)について

・山口家住宅・清学院	(休館：毎週火曜日)	4日・11日・18日・25日
・堺アルフォンス ミュシャ館	(休館：毎週月曜日)	3日・10日・17日・24日
・日本庭園	(休館：毎週月曜日)	3日・10日・17日・24日
・堺市博物館・伸庵	(休館：毎週月曜日)	3日・10日・17日・24日
※ VRツアー・古墳シアターは、10日・17日・24日観覧できます。		
・みはら歴史博物館 (M・Cみはら)	(休館：毎週月曜日)	3日・10日・17日・24日
072-362-2736	<a href="http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/mcmihara/index.html">http://www.city.sakai.lg.jp/kanko/mcmihara/index.html</a>	
・自転車博物館	(休館：毎週月曜日)	3日・10日・17日・24日
・堺伝統産業会館	無休	
・さかい利晶の杜	(休館：毎月第3火曜日)	21日 ※ 観光案内展示室のみ観覧可。

## 《トピックス1》

### \* 南区歴史探訪 No. 8 美多弥神社 (ミタミジンジャ)

【生島 英造】

泉北高速鉄道光明池駅近くにある美多弥神社の創建は明らかではありませんが、祭神は天兒屋根命 (アマノコネノミコ) 他8柱とされています。平安初期に編集された「延喜式神名帖」にある古くからあった式内社です。

数年前迄神社の近郊にあった「和田邸」(現在は老人ホームが建っている)で発見された「和田文書(堺市博物館に寄託)」によると、平安時代—鎌倉時代—南北朝時代にかけて和田氏が当地区の田畑の開発を進めて天野山金剛寺に寄進し、



開発地「和田の荘」荘官の身分を獲得して後、鎌倉時代には幕府の御家人となって当地区を守る土豪武士集団として成長していった姿がうかがえます。

南北朝時代、後醍醐天皇の世には、神社は三万坪にもわたる広大な境内を持ち、立派な社殿を備えていたといわれています。その後

1577年(天正5年)織田信長の兵火によって焼失しましたが、1688年(元禄元年)楠木氏の子孫である和田道讃(ワダノサツ)が本殿を再建しました。神社名は江戸時代に入って神仏混淆理念により、「牛頭天王宮」(ゴズテンノウミヤ)として、以降近世的な宮座仲間に引き継がれ、軍事色は消え同時に得泉寺を神宮寺として宮司が神官と社僧を兼務したといわれています。

明治に入り神仏分離により、得泉寺は廃され、一時八坂神社と改称されましたが、1907年近隣の村社等を合祀して現在の美多弥神社の社名になりました。なお和田氏と楠氏については、1822年に奉納された神社の入口にある石の狛犬の台座に夫々の家紋が刻まれていますし、又神殿の前の石灯籠には「牛頭天王」の字が刻まれています。

中世の頃、和田氏は一族・領民を組織して武士団を形成し流鏑馬(ヤブサメ)・武射(ムシヤ)などを通して軍事力の向上を図っていたのですが、これは単なる軍事訓練ではなく祭事として行うことによ



立派な武者姿で流鏑馬の合図役をしている小川正夫会員



り、一族と領民の結束を図るという狙いをもっていたものと思われます。近世に入って神社の宮座の仲間によって神事として引き継がれてきましたが近代に入って神事色が徐々に失われ、昭和40年代より泉北ニュータウンの開発と共に新旧住民が混在する地区となってきた事から、両者のコミュニケーションの断絶を苦慮した宮司が、流鏝馬行事の復活について地区の住民代表等の賛同を取付け、平成25年3月美多弥神社流鏝馬保存会を結成しました。しかし宮司の突然の逝去など紆余曲折はありましたが、平成26年3月29日弓馬術礼法小笠原教場一門の全面協力を得て「美多弥神社流鏝馬祭り」が挙行されました。

境内には約100本のシリブカカシ樹林があります。まとまった樹林としては、この場所が日本の北限に位置し、学術的に貴重な存在として昭和48年3月に大阪府の天然記念物の指定を受けました。外見はアラカシに似ており、秋に熟すドングリは長さが2cm前後、和名で「尻深ガシ」の意味はドングリの底部がへこんでいる為、当地では昔から食用にもされており、親しみをこめて「いっちゃん」とよばれています。

美多弥神社の駐車場に、近くの小谷城跡にあった番傘会の川柳碑が平成18年に移転されています。その内の一句を紹介します。「みだれ髪 堺の浜も とおくなり」

美多弥神社は、南海バス、美木多バス停より徒歩5分です。

## 《トピックス 2》

### \* 大阪・奈良歴史街道リレーウォーク

#### -第5幕 街道沿いの伝統産業とグルメを訪ねて-

【呉竹 正】

「第1回佐紀盾列古墳群(サキタナミ コフンゴン)を巡って朱雀門ひろばへ」と題して第1回がスタートしました。令和元年5月3日9時。出発は近鉄京都線平城駅。

62名が6班に分かれてスタート、スタッフが11名参加しました。

出発式では木村義穂実行委員長のあいさつ、主催者の平城宮跡サポートネットワークの鈴木理事長の挨拶の後、第5幕のロゴマークのフラッグの授与式の後、呉竹事務局長の「エイ！エイ！オー！」の掛け声も勇ましく、佐紀盾列古墳群を目指して歩き始めました。



→佐紀石塚山古墳(成務天皇陵)：全長204m、後円部径132m、前方部幅111m。

第13代成務天皇は第12代景行天皇の第4皇子で、日本書紀によれば、初めて国(クニ)、郡(コホリ)、県(アガタ)、邑(ムラ)などの国や県の区画を定め、首長を置いたとされています。

→佐紀陵山古墳(垂仁天皇の皇后)：全長203m、後円部径127m、前方部幅87m。

皇后の名を日葉酢媛命(ヒバシメノミコト)といい、貴人がなくなった時にこれまでの人柱を改め、野見宿禰(ノミノスネ)の提案による埴土(ハツチ)で人や馬や色々な物を形作って陵墓に立てました。

→佐紀高塚古墳(称徳/孝謙天皇陵)：全長127m、後円部径84m、前方部幅70m。

称徳天皇は聖武天皇の第二皇女、第46代孝謙天皇であり、かつ第48代称徳天皇に重祚(チヨウソク)された方。

→瓢箪山古墳(国史跡)：全長96m、後円部径60m、同高さ10m、前方部幅45m、同高さ7m。

歩いて登ることが出来る。古墳の上に登ったら、周りの巨大古墳が見えた。

→ヒシアゲ古墳(仁徳天皇の皇后=磐之媛命)：全長 220m、後円部径 130m、前方部幅 150m。

(磐之媛命の歌 3 首)

- ・君が行き 日長くなりぬ 山尋ね 迎えか行かむ 待ちにか待たむ
- ・ありつつも 君をかまたむ うちなびく 我が黒髪に 霜の置くまで
- ・秋の田の 穂の上に霧らう 朝霞 いずれのかたにか 吾が恋やまむ

→市庭古墳(平城天皇陵)：全長 253m、後円部径復元 147m、前方部幅復元 164m。

新たに陵墓を築くことなく、放置されていた古墳を再利用した第 51 代天皇で、平安時代の歌人。在原業平(アリヲリ カヒラ 伊勢物語の主人公)の祖父。

→国宝木簡出土地：※3184 点の国宝木簡の一部の 1785 点が 1963 年 8 月にここで出土。

出土地を『SK820』と命名。(→トイレ休憩を挟んで)

→神明野古墳(第二次大極殿基壇)：全長 147m、前方後円墳があった場所に平城京の造営をし、第二次大極殿基壇を作った為、古墳は壊されてしまった。この基壇に上り、大極殿、南門の建設中の建屋、並びに最終目的地(朱雀門)を一望できます。

今から 1300 年昔の平城京の復元を目指し、国の威信をかけた国家プロジェクトとして、「完成までの道のりは 100 年先」とのガイドさんの説明に圧倒されました。

南門建設工事現場に立ち寄り、ゴールの朱雀門で解散したあと、→朱雀門ひろばで行われている天平祭のグルメ市「東市西市」でお昼ご飯に十津川うどんとめはり寿司、ビールと柿の実チップスをいただきました。また、「モノづくり広場」で拓本に挑戦しました。

おかげさまで第 5 幕の第 1 回は好天に恵まれ、素晴らしいスタートが切れました。みなさんお疲れ様でした。次回第 2 回は 5 月 24 日(金曜日)9:00 近鉄大和郡山駅集合です。金魚の街を訪ねます。

## 《 トピックス 3 》

### \* 全体研修会「百舌鳥・古市古墳群の魅力」を聴講して

【田辺 謙二】

5 月 9、16 日(木)の両日、奈良大学の天野末喜先生より「百舌鳥・古市古墳群の魅力」のテーマでご講演いただき、大阪初の世界文化遺産登録への後押しをして頂きました。

折しも、この春「百舌鳥古墳群の魅力語る」のテーマで堺市博物館の白神学芸課長より研修して頂いた直後でもあります。その時、百舌鳥古墳群の魅力について、①本物である(本物に触れられる)、②貴重である(価値がある)、③謎がいっぱい(謎解きが楽しい)、④元気になる(パワースポット)、⑤自然に触れられる、⑥まだまだたくさん魅力がある(人それぞれ・・・)等の古墳の新たな見方を教えて頂きましたが、では古市古墳群の魅力とは何だろう、百舌鳥古墳群の魅力と共通するもの、あるいは古市古墳群が独自に特色としているものは何だろうとの観点で、聴講させて頂きました。個人的には、これまで数回しか見学していない古市古墳群に対して、百舌鳥三陵やニサンザイ・御廟山などの古



墳達が規則性をもって百舌鳥野に配置されているように見えるけれども、応神陵等の古市の古墳群は規則性が見出せません。また、百舌鳥古墳群の三陵に比べて数的には多くの陵が古市にはあるのですが、百舌鳥野よりも古市の方が地勢的に魅力的に映ったとしたらそれは何故だろう、等の疑問をこの際明らかにしたいと思っていました。

この度の講演会、それらの疑問が解消するまでには至らなかったのですが、天野先生が語られた「百舌鳥・古市古墳群の魅力の源泉」は6点、即ち、①巨大な前方後円墳（仁徳陵や応神陵）の存在、②巨大古墳は精密な設計に基づき正確に築造されていること、③巨大で多彩な形象埴輪が供出、④巨大古墳の周辺に鉄器を多量に埋納した陪冢の存在、⑤ガラス碗や金銅製馬具等、国際色が豊かな副葬品の存在、⑥倭の五王の墳墓が両古墳群に存置といった特色を挙げられました。特に先生のお話に、「成程！」と感じましたのは、②の「精密な設計に基づいていくつかの古墳がコピーされたり、拡大・縮小されている」という点であります。そう言えば、ツアーガイド部主催の古墳巡り研修の時に、先輩ガイドからその話を聞いたことがあったなあと振り返ることができたのですが、後円部は同じ直径で前方部の二等辺三角形の高さを変えると仁徳陵と応神陵ができること、またそれらについては五つの類型化ができること等を設計原理図や五類型図で分かりやすく説明して頂きました。仁徳陵拝所前でお客様をご案内する時、時々「計測器具もなかった時代、しかも高所からでなく平地にしながら、よくこんな巨大な古墳を築造できたものですね！」と声を掛けられることがあります。これからは、教えて頂いた「基本設計図が土師氏(ツジ)によって作られていて、それを基にして後円部の直径を変えたり、前方部の三角形の高さを変えて築造したようですよ！」と応えたいと思いました。

また⑥に関し、先生が独自に作られた「主要大型前方後円墳編年表」や「古墳時代暦年代試案」に基づいて、巨大古墳の築造年代と倭の五王の遣使年代を照合して、五王をそれぞれ特定化されています。五王の特定化については諸説あるようで複雑なようですが、興味を抱かせる推論だと思いました。しかも、応神陵古墳を「讚」の先代の墳墓として挙げている点などユニークな見方だと思わせて頂きました。

何はともあれ、これまであまり知らなかった古市古墳群の主要な陵について、百舌鳥古墳群の大型古墳達と同じような親しみをもって接する機会を得た研修会でした。世界遺産登録によって一層学びを深めていきたいと思えます。

研修会両日で聴講者は129名でした。天野先生、ありがとうございました。

### ☆企画部よりお知らせ

#### 「世界文化遺産推進運動」への参画

- ・「イコモス勧告内容、世界文化遺産登録後の課題」勉強会を開催。
- ・講師：堺市世界文化遺産推進室の方。
- ・6月14日(金) / 1部は、午前10時から / 2部は、午後2時から
- ・会場：堺市総合福祉会館 第3会議室
- ・定員：午前、午後とも50名



★ 2019年（令和元年）6月度 月間予定表

日	曜	行 事	時 間	場 所
3	月	運営委員会	14:00	堺市総合福祉会館
4	火	「第12回 通常総会」	14:00	堺市総合福祉会館 大研修室
5	水	「町家歴史館連絡会議」	10:00	山口家住宅
		「日本遺産活性化実行委員会」	14:00	葛城市新庄庁舎
6	木	定点ガイド部 Aグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
7	金	定点ガイド部 Bグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館
		JA「CROP」取材（西区鳳西町）	9:30	集合：JR鳳駅改札前
		企画部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館 第5会議室
8	土	「大阪・奈良歴史街道リレワーク」第2回	9:30	集合：南海高野線金剛駅西出口
9	日	「6月の自転車ツアー」	9:00	大仙公園案内所
10	月	「さかい利晶の杜 定例調整会議」	16:00	さかい利晶の杜
11	火	定点ガイド部 全体会議（見学可）	9:30	堺市総合福祉会館
		「古墳めぐり勉強会」	9:30	集合：JR上野芝駅改札口
		研修部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
12	水	総務部会議（見学可）	10:00	堺市総合福祉会館
13	木	ツアーガイド部会議（見学可）	13:30	堺市総合福祉会館
14	金	「世界文化遺産推進室による勉強会」	10:00	堺市総合福祉会館 第3会議室
		「世界文化遺産推進室による勉強会」	14:00	
		事業部会議（見学可）	14:00	山之口商店街プラザ
15	土	＜協会ニュース7月号＞原稿締切り		＜広報部＞
17	月	「広域連携歴史探訪が！ワーク実行委員会」	13:30	大阪狭山市市民活動支援センター
		広報部会議（見学可）	14:00	堺市総合福祉会館
		JA「CROP」編集会議（西区鳳西町）	14:00	山之口商店街プラザ
18	火	「堺観光情報連絡会」	14:30	堺市役所高層館 2階
21	金	「28期生フォローアップ研修」	14:00	堺市総合福祉会館
24	月	「さかい利晶の杜 運営会議」	13:30	さかい利晶の杜
25	火	定例部長会議	9:30	堺市総合福祉会館
		＜協会ニュース7月号＞発行作業	9:45	観ボラ オフィス
27	木	「まち歩き勉強会③」	9:30	集合：堺伝統産業会館前

## 2019年 4月度 活動実績と内容

### <会員の活動実績>

会 員	正 会 員 数	237 名
	当 月 活 動 休 止 会 員	7 名
	会 員 活 動 参 加 数	230 名

定 点 案 内 所	定 点 案 内 所	929 名
	事 務 局 ・ ガ イ ド 事 務	202 名
	展 望 ロ ビ ー ・ 学 童 ガ イ ド	2 名
ガ イ ド 活 動 小 計		1,133 名
ツ ア ー ガ イ ド		74 名
そ の 他	会 議 ・ 研 修 会 ・ 勉 強 会	127 名
	イ ベ ン ト	0 名
	打 合 せ ほ か	299 名
会 員 活 動 合 計		1,633 名

月/日	そ の 他 活 動 の 主 な 内 容	活 動 人 員
4/1	理事会・運営会議 於：総合福祉会館	38 名
15・16	研修会(展望ロビーのガイド)	20 名
16	観光情報連絡会 於：市役所	4 名
18	研修会(自転車博物館のガイド)	29 名
19	フェニーチェの見学会に参加	5 名
19	堺春季文化財特別公開の報告会	26 名
20・30	協会の部長会議(正副理事長と各部長)	23 名

### <来客数実績>

定 点 案 内 所 ガ イ ド		(件数)
市 役 所 展 望 ロ ビ ー	一 般	2,453 名
	学 童 ・ 先 生	57 名
大 仙 拝 所 前		4,543 名
南 宗 寺		841 名
山 口 家		616 名
清 学 院		311 名
利 休 屋 敷 跡		2,144 名
妙 國 寺		502 名
自 転 車 博 物 館		204 名
伝 統 産 業 会 館		601 名
利 晶 の 杜		2,120 名
ミ ニ カ ー ガ イ ド		71 名
ツ ア ー 観 光 ガ イ ド		
ツ ア ー 観 光 ガ イ ド	968 名	50
特 別 公 開 な ど		
華 美 芝 居 な ど	409 名	
今 月 の 来 客 数 合 計		15,840 名

2019年度のご案内人数合計	15,840 名
----------------	----------

当協会の創設(平成7年4月) 依 来 の ご 案 内 人 数 累 計	2,289 千名
---------------------------------------	----------

## ツアー・オブ・ジャパン 堺ステージ 2019/5/19



いつもの拝所前道路がレース会場



シャンプーハットさんとトリオ漫オ?

木村副理事長



編 集 後 記  
も 節 過 集  
半 袖 間 日 中 暑  
に 袖 良 日 中 暑  
さ が 厳 し く な る  
の 時 期 の 活 動 無  
理 の 補 給 と 休 息  
水 分 入 れ ながら 休  
を 入 れ ながら 休  
に 足 を 運 ん で 休  
さ る お 客 様 を 迎  
気 な 笑 顔 で お 迎  
え し ま しょ う  
健 協 会 員 皆 様 の  
動 員 を ガ イ ド 活  
の 仲 間 と し て 心  
す り 願 っ て お り  
ま す  
一 百 舌 鳥 ・ 古 市 古  
墳 群 の 世 界 文 化  
遺 産 登 録 を 緒 に  
喜 び 登 録 を 緒 に  
指 折 り 数 え て お  
ま す  
八 木 さ お り

NPO 法人堺観光ボランティア協会

# ツアーガイド実施報告

《2019年4月度》

[2019年6月1日発行]

★ 平成30-4月度ガイド実施報告 (敬称略)

総件数 50件 案内の総人数 968人 担当ガイド 74人

ご案内							
日	曜	お客様	人数	時間	場 所	派遣ガイド	
2	火	VR 体験と古墳巡りツアー 長塚様	3名	9:10 15:20	御廟表塚 二サンザイ 百舌鳥八幡宮 御廟山 いたすけ 履中陵 大仙公園 博物館/VR 仁徳陵	西川	
		※申込者は日本人でしたがご主人はスリランカ人で高校生のお嬢さんと3人。幸い日本語が話せたのと、お嬢さんが歴女なので興味津々、楽しくガイド出来ました。					
		Angeltip	13名	10:00 17:00	展望ロビー 紅谷庵 反正陵 方違神社 旧天王貯水池 西高野/竹内分岐点 永山 古墳 大仙公園	川上浩	
※近畿一円から、おなじみの皆さんに集まって頂きました堺ディープツアー。午前は堺東周辺のスポットを細かく散歩、昼食は自然食レストラン。午後は磐の媛歌碑経由で、大仙公園をグルグル、みんなでおしゃべりしながら古代に思いを馳せながら散歩。							
3	水	VR 体験と古墳巡りツアー 松久様	2名	9:15 15:00	二サンザイ いたすけ 履中陵 平成の森 博物館/VR 仁徳陵	石川幸	
		※古墳が大好きとおっしゃるご夫婦で、全国の古墳を見に行っておられるということで私も案内に力が入りました。古墳を見る度に笑顔がこぼれ、百舌鳥の古墳は前方後円墳が多く大変興味をそそられ、その規模の大きさは圧倒されると大好評でした。建築関係の仕事をしているようで古墳の造り方も熱心に聞かれ桜も綺麗で大変喜ばれてお帰りになりました。					
4	木	千歳会	25名	10:10 14:20	利晶の杜 仁徳陵 展望ロビー 伝産会館	田辺 小出	
		※バスの車窓から御陵前通りの両側に咲き誇った桜を愛でながら、素晴らしい天候と加西市のお客様に感謝の一日でした。桜の見頃で、堺の歴史文化の一部を満喫して頂いた。					
		宮本 霧子様	3名	9:30 17:00	仁徳陵 御廟山 いたすけ 博物館 自転車博物館 利休屋敷跡	西本	
※千葉県稲毛から月に2~3回は外出する仲間。行く先々でこれは何?あれは何?と質問されたが、勉強熱心というよりも、突き止めたいたいという意欲に感心した。							
6	土	瑞若会 関西支部	12名	13:00 16:30	仁徳陵 博物館/VR 伸庵 履中陵 大仙公園 展望ロビー	柴田友	
		※大学OBの関西支部の皆様と愛知県豊田市の大学本部から先生3名のご案内でした。桜満開の大仙公園を散策しながら、仁徳天皇陵古墳はその大きさに、大仙公園内の古墳の多さの感心されていました。最良の日にガイド出来てよかったです。					
		おにぎりの会	21名	10:00 14:00	晶子生家跡 利晶の杜 ザビエル公園 伝産会館	大西	
※堺市内のお客様で、初めて環濠都市が理解できたと喜んでおられました。ザビエル公園の桜満開の前で写真撮影。よい記念となったようです。							
7	日	第29回 堺新発見ツアー	11名	10:00 12:30	堺文化館 方違神社 旧天王貯水池 展望ロビー	谷崎 浅倉	
		※副題は、堺の至宝「アルフォンス・ミュシャ館」と旧天王貯水池・わくわく内部体験 ミュシャ館では学芸員の案内があり、皆さんすばらしい作品を前に感動して堺を再発見。お天気も良く桜も美しい。方違神社ではお宮参りの家族などと春の一日を楽しむことが出来ました。桜満開のこの日、お客様の表情もことのほか和んでいたように思います。何度もこのツアーに参加されている方々から、次回を期待されています。					
		英和観光サービス 「姫路花銀行」	13名	13:30 16:30	仁徳陵 伸庵/黄梅庵 利晶の杜 利休屋敷跡 伝産会館	土山	

		※予定より30分遅れの行程でしたがお客様の人数が少なかったので移動がスムーズでした。「花のボランティア」グループの方々と大仙公園内の桜や植物を楽しんでいただきました。				
8	月	シニア自然大学校 22期 同窓会「てんとう虫の会」	14名	9:40 12:30	展望ロビー 開口神社 晶子生家跡 利 休屋敷跡 紹鷗屋敷跡 妙法寺 南宗寺	藤井安
		※南宗寺で、家康伝説では大爆笑。妙法寺満開の桜の木の下で記念撮影をされました。				
		本岡様 (タクシー観光)	1名	9:00 15:30	展望ロビー 仁徳陵 げこ亭 伝産会館 清学院 山口家 本願寺堺別院 利品の杜	牧
※ゆったり楽しんでいるのを見て、少し歩行がつかなくても一人旅を楽しむ、こんな仕方もあるのだなあーと思いました。						
9	火	クラブツーリズムロイヤルグランドステージ 国内「青のソフォニーと桜めぐり」	21名	10:00 12:00	仁徳陵 博物館/VR 履中陵ビュー	川上浩 大西
		※お客様の中に杖を突きながらのご高齢の方が桜満開の大仙公園と履中陵ビュースポットからの濠沿いの桜も見て大変感激しておられました。履中陵ビュースポット近くに安全に観光バスが乗車できる場所が欲しいと思います。				
10	水	郵船クルーズ「飛鳥IIオプションナルツアー」堺茶の湯体験(半日)コース	71名	8:15 16:30	大浜埠頭 利品の杜(お点前体験) 利休屋敷跡 妙國寺 伝産	中村博 野澤 石原綏 川上由
		※お客様の中に「堺県、県令がご先祖」という方がおられお話を聞くと税所篤の玄孫の方ということがわかり大久保利通卿や浜寺の惜松碑の話までしました。勉強しておいて良かったと胸を撫でおろした次第です。妙國寺での蘇鉄の庭の見学は旅の疲れが取れたのでは?皆さんホッとされていました。				
		堺市総務局 人事部人材開発課	45名	9:40 11:20	仁徳陵	川上浩
		※堺市新規採用職員研修「堺を知ろう」第1日目。市職員として名札を付けて来た時の心得をしっかり自覚しての行動を練習、そして実践してもらい事から始めました。古墳については基本に沿って展開、後半は疑問点や知りたいことを尋ね、総ての質問に答えるようにしました。				
		堺市総務局 人事部人材開発課	50名	13:20 16:30	南宗寺 利品の杜 利休屋敷跡 山口家 妙國寺 清学院 伝産会館	宮尾 梅影 上野 川上浩 松本潤
※課題も与えられた研修でもあるので、聞き漏らすまいと全員真剣に聞いてくれた。説明のし甲斐もあった。午前と異なり天候は時々小雨に変わったので移動は少し楽になったもよう。本日の場所はどこも初訪問とのことで熱心に見学。堺市以外の出身者が多く、初めて「堺」の良さや魅力を感じて頂けたと思います。学生時代に殆ど日本の歴史を学んでいないとの事。これからは個人的にも日本の歴史・堺の歴史文化等を学んでほしいと思いました。利休と晶子の概要、堺の歴史の奥深さを実感できるよう解説、その後、伝産に移動し「ものの始まり何でも堺」の面白い話題を入れながらこれから働く町に誇りを持つてることを願いながら話しました。						
11	木	クラブツーリズムロイヤルグランドステージ 国内「青のソフォニーと桜めぐり」	13名	10:00 12:00	仁徳陵 博物館/VR 履中ビュー	藤井英
		※東京からのお客様。古墳を中心とした案内で喜んで頂きました。桜もソメイヨシノは満開でした。				
		堺市総務局 人事部人材開発課	45名	9:40 11:20	仁徳陵	川上浩
		※堺市新規採用職員研修「堺を知ろう」第二日目。				
		堺市総務局 人事部人材開発課	50名	13:40 16:40	南宗寺 利品の杜 利休屋敷跡 山口家 妙國寺 清学院	宮尾 梅影 上野 松本潤
※皆さん堺の歴史の深さに少し触れて感慨深げでした。						
		ももの会城東	18名	13:00 15:00	利休屋敷跡 紹鷗屋敷跡 妙法寺 南宗寺 寺 かん袋	新井

		※お茶を習われている方々で、千利休ゆかりの所をご案内しました。妙法寺では、桜の下で記念撮影と、南宗寺ではトキワマンサクが満開で喜んでおられました。			
12	金	堺市総務局 人事部人材開発課	45名	9:40 11:20	仁徳陵 川上浩
		※堺市新規採用職員研修「堺を知ろう」第三日目。			
		堺市総務局 人事部人材開発課	49名	13:20 16:30	南宗寺 利晶の杜 利休屋敷跡 清学院 山口家 伝産会館 妙國寺 宮尾 梅影 上野 弘瀬 川上浩
		※堺の歴史や文化に驚きの様子で、特に、妙國寺の資料室では生々しい資料にビックリ仰天していました。			
		福北睦会	17名	13:00 15:00	利晶の杜(呈茶) 利休屋敷 佐伯美
※老人会の方々でした。皆さん熱心に聞いて下さいました。利休についても質問等がありました。短時間でしたので、又の来訪をと言っておきました。					
13	土	モグラ研修会 (自転車ツアー)	5名	9:20 15:15	博物館 履中陵 いたすけ 御廟山 ニサンザイ 方違神社 反正陵 展望ロビー 南宗寺 仁徳陵 小川正
		※電動サイクルの威力で移動もスムーズにいきました。埼玉で発掘のボランティアをされている方々で、百舌鳥古墳群の魅力を充分満喫頂けました。前日に大阪で造幣局の通り抜けを楽しんで来られたのですが、大仙公園でも行く先々で満開の桜が楽しめ皆さん驚いておられました。			
		観光ツアーで巡る百舌鳥古墳群 3.5H 桃原様	2名	12:50 16:20	反正陵 履中ビュー 仁徳陵 いたすけ 御廟山 百舌鳥八幡 みくにん広場 奥野
		※東京から90歳の母親と娘さん。お母さんが古墳に非常に関心をお持ちでガイドの途中で色々な知識を逆披露され、その応答で楽しくご案内ができました。			
14	日	行岡九期会	8名	9:45 15:15	展望ロビー 仁徳陵 利晶の杜 利休屋敷跡 水野鍛錬所 伝産会館 竹原
		※50回を超える同期との事。全国から集われ、雨の中でしたが愉しく過ごされていました。			
		阪急交通社 「7つの世界遺産」	32名	11:45 14:00	展望ロビー 利晶の杜 山端 岡本匡
		※東京や神奈川等からの皆様。皆さん旅慣れた方々で、楽しく廻る事が出来ました。			
		JR 百舌鳥古墳群めぐり	4名	10:30 12:30	御廟山 いたすけ 履中陵 履中ビュー 大仙公園 仁徳陵 金谷
		※小雨で少し寒い日でしたが、大阪市、堺市からの皆様。色々な質問ありきのハイキング。完歩のあと、それぞれ食事や散策に行かれました。いたすけ古墳のタヌキ様のおでましで感激!			
		鈮菱 秀明様	4名	10:00 13:00	仁徳陵 大仙公園内古墳 展望ロビー 利晶の杜 利休屋敷跡 萩野
		※小雨模様でしたが、バス移動で傘も使うことなく済みました。皆さん堺が初めての方々でした。一度堺に来たかったと、言っていました。皆さん仙台の高校の同級生で、これから大阪南に出て打ち上げをされるそうです。			
16	火	奈良フェニックス大学 OB会 歴探会	15名	10:00 15:30	仁徳陵 博物館 履中陵ビュー 南宗寺 利休屋敷跡 利晶の杜 樽野
		※奈良から来られた探求心旺盛なお客様。大仙公園の古墳めぐり、堺市博物館と桜の花の残る御陵通り歩いて南宗寺へ。なんにでも興味を示し、沢山質問して下さいましたので、楽しくご案内出来ました。			
		クボタ放浪会	8名	14:10 16:30	履中陵 いたすけ 御廟山 仁徳陵 山下昇
		※クボタのOBで70才代の飲み友達グループ。たまには運動も必要との事で今日の行程でした。皆さん納得での解散となりました。			

		建活PT	9名	12:30 15:00	御廟山 いたすけ 履中陵 履中ビュー 仁徳陵 三国ヶ丘庁舎	丸山英
		※企業の健康増進クラブ。20~70歳代の皆様方。創立初会合に百舌鳥古墳めぐりを選んで頂いただけに古墳好き、歴史好きメンバーの方々。相互に問答しながら、古墳群半数近く古墳を全員が完歩賞！次回の会合には、是非とも「中世の堺めぐり」をお勧め！				
17	水	まるく会	8名	10:00 16:00	法雲寺 広国神社 鍋宮大明神碑 MC 美原 美原ふるさと公園 黒姫山	徳井
		※法雲寺では、住職自ら寺内の案内をされ3333体の仏像を拝観しました。美原博物館では学芸員から説明を受けました。黒姫山古墳を一周しながら、大きさや周庭帯などをご案内しました。				
18	木	神戸観光本社営業所 「神戸あかつき会『土木の学校』神戸の会」	38名	13:00 15:50	利晶の杜 展望ロビー 伝統会館	江川栄 加藤
		※古墳に興味のある方が多く、質問が沢山出ました。「世界遺産になるといいですね」と応援を頂きました。				
		ビデオサークル	7名	10:00 16:00	仁徳陵 大仙公園 履中ビュー	川上浩
		※ビデオサークルの撮影会に同行。大仙公園の丘を登ったり下ったり、94歳の方が大きなカメラで写しながら、遅れずに歩かれ質問もしながら、サークルの皆さんは気遣いをみせる姿に感動。映写会は、フェニーチェで秋に行われるとの事。				
19	金	友墨会	11名	9:35 17:00	旧堺燈台 晶子生家跡 開口神社 宿院 頓宮 利休屋敷跡 利晶の杜 南宗寺 仁徳陵 博物館	宮尾
		※河内長野市からのお客様。堺出身の方が多く、泉陽高校卒の方も数名混じっておられ、堺を良くご存じだった。ただ観光は久しぶりとの事で、大変懐かしがっておられました。「やっぱり堺は素晴らしい」の連発で十分楽しまれ、また近々来たいとの感想だった。				
20	土	JRふれあいハイキング	16名	10:00 15:00	大塚山古墳跡 履中陵 履中ビュー 大仙公園 仁徳陵 みくにん広場	國領
		※参加者は各地から来られていました。絶好のウォーキング日和。皆さん、古墳に興味がある方々で楽しんで頂いたと思います。				
21	日	神鉄観光 「真星病院まひる星の会」	37名	12:30 16:25	利晶の杜 泉州庵 開口神社 (阪堺電車で天王寺から)	大橋 上野
		※神戸市真星病院の通院者とボランティアのみなさん。年配の方が多く天王寺での徒歩も大変そうでした。ガイドについては、ノリが良く笑いも多く楽しい時間でした。				
		NPO法人堺なんや衆	20名	10:00 12:30	馬車鉄道跡 阿倍清明神社 阿部王子神社 万代池 住吉大社新宮社 津守王子跡 土々呂支比売命神社	國領
		※五街道沿道の歴史散歩全5回シリーズの第1回目。「熊野街道沿道の歴史散歩」堺なんや衆の今年度の活動のはじまりでした。参加者は皆さん顔見知りでお互いに和気あいあいの内に終了しました。				
22	月	JA伊賀ふるさと	58名	10:00 14:10	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園 仁徳陵 利晶の杜	金谷 森口
		※伊賀市の元気闊達な女性グループをご案内しました。古墳めぐり+利晶の杜という結構ハードなコースでしたが、皆さん、意欲的に歩いて下さり楽しんでくださいました。				
27	土	旭高校 24期会 (自転車ツアー)	6名	9:15 16:10	展望ロビー 仁徳陵 博物館 自転車博物館 利晶の杜 伝産 鉄砲鍛冶屋敷 ザビエル公園	中村博
		※高校の同窓会の定例会ですが、年間3~4回も旅行などもする仲良しグループでした。和やか楽しそうで、気持ちよく案内出来感謝です。				
28	日	阪急交通社 7つの世界遺産	30名	10:40 13:20	展望ロビー 利晶の杜	田辺 若槻

		※東京から団体のお客様。展望ロビーからの古墳群や5/25に放映予定のプラタモリの堺まち歩き案内に耳を傾けて頂きました。				
		JR 百舌鳥古墳群めぐり	20名	10:00 12:30	御廟山 いたすけ 履中陵 履中陵ビュー ー 大仙公園 仁徳陵	澤井
		※群馬県から古墳女子、香芝市のご夫婦、箕面のご夫婦等ご参加。箕面の方は、私が一番遠い所と思っていたが、県外からの来られていて驚いたと言っていました。なごやかな雰囲気でご墳めぐりが出来ました。				
		シニア自然大学サークル つちのこ探検隊	17名	13:30 16:45	展望ロビー 旧天王貯水池 反正陵 方 違神社 アルフォンス・ミュシャ館	西川
		※皆さん健脚で学習慣れされており、質問も沢山出ました。訪問場所が多くありましたが、予定通りに周ることが出来ました。				
		関西さるく会	28名	10:00 15:00	御廟山 いたすけ 履中ビュー 仁徳陵 博物館 VR 磐之媛歌碑 展望ロビー	林茂 西岡英
		※800名を超える長崎東高校の同窓会の方々です。関西地区のOB会で、毎月1回集まって歩いているそうです。歩きながら笑顔とおしゃべりが途絶えませんでした。				
29	月	阪急交通社 「7つの世界遺産」	27名	10:50 13:30	展望ロビー 利晶の杜	山下真 平岡
		※利晶の杜では、昼食と立礼呈茶も含まれての行程で大変慌ただしかったです。				
		チームカワシマ (自転車ツアー)	7名	9:00 12:00	櫻井神社	中村博
		※天気予報が午後から雨の確率が高く、コースを短縮しました。途中でソフトクリームを楽しみ、皆さん笑顔で終えることが出来ました。				

29	月	糸岡 英芳様	1名	10:00 18:15	展望ロビー 菅原神社 妙國寺 山口家 清学院 南宗寺 利休屋敷跡 利晶の杜	唄
		※大阪市住吉区安孫子にお住まいで、出身は富山の71歳。歴史に造詣が深く、堺の説明のし甲斐がありました。約11キロの距離の全コースを完歩されました。八百源で肉桂餅、深清鮎で握りと押しずし、かん袋でくるみ餅など経験して頂きました。				
		重高 様	2名	12:20 16:10	展望ロビー 南宗寺 かん袋 利晶の杜	寺口
		※女性2人のご案内。かん袋では美味しかったと喜んでくださり、お別れの時は面白かったと喜んでくださいました。				
		井上 幹浩様	4名	9:30 12:00	仁徳陵 博物館 自転車博物館 大仙公園内	志野
		※名古屋在住の4人家族(両親・小5男児・小3女児)前日横浜からクルーズ船で大阪に停泊。堺観光後再びクルーズ船で台湾への行程。珍しい自転車の見学や、大仙公園内の古墳の散策。なにより喜んでくれたのは、散策した古墳のMOZU-FURU CARD 良い思い出になります、との事でした。				
		安田 勢津子様	2名	9:50 16:30	仁徳陵 大仙公園 日本庭園 薫主堂 山口家 妙國寺	川上浩
※日本庭園では、ボタンが素晴らしかった。寺町を散歩しながら堺の成り立ちを話し、妙國寺で「日本史の転換点で二度も登場した寺院」の逸話でフィナーレ。						

★4月度市役所展望ロビー小学校社会見学 (1校)

4月16日(火) 熊野小学校 生徒54名 先生4名 担当ガイド2名(井藤 谷崎)

※毎年、新学期第1号の小学校。市役所から一番近い小学校の皆さん、展望ロビーからの眺めをしっかりと見学されていました。